

黄金薬〜おこんしべ

学校だより

No 5

H30・8・31

未来に向かって はばたくこがねっ子

『夏休み作品展』を通して、思うこと

学校長 管澤 秀信

2学期始業式の朝、子ども達の登校の様子を挨拶を交わしながら見ていました。子ども達は、大きな袋や紙筒等、たくさんの荷物を持って登校していました。でも、重そうな顔や大変そうな顔で登校して来るのではなく、いつもより重たい、多い荷物を、持つ手を変えながらもニコニコしながら登校していました。いつもながら「子どもっていいな」と思われる、清々しさを与えてもらえる場面です。

始業式の日子ども達に話した一つに、「1年で一番長い2学期だからこそ、じっくりと力を積み上げることのできる学期です。マラソン大会や学芸会等、大きな学校行事を通して様々な人々と繋がりを持つ学期です。一つでも多くのことができる2学期にしましょう」と話しました。「やればできるんだ」という体験の一つでも多く積み重ねることが、これからの人生での様々な壁を乗り越えていく力になります。

『夏休み作品展』でじっくりと子ども達の作品を見させてもらいました。一つ一つの作品に子ども達やご家族のドラマもあったのだろうと思います。作品展の目的やねらいは、ゆとりのある長期の休みを利用して、自分で考えたり、判断しながら、課題を見つけたり、解決したり・・・という能力を養う経験や機会にすることです。考えて見つける、選択する、自分の思いを込めて、根気よく、粘り強く、丁寧に創り上げていく・・・「経験」や「機会」にすることであり、そういうことを積み上げていく中の大切な一つの場面です。まずは「やることに意義がある」と思うのです。自分だけでは「考えつかなかった」というようなことをアドバイスしてもらったり、「知らなかった」というようなことを教えてもらったり、「できなかった」というようなことを協力してもらったり・・・それらのことが意識はしていなくても、感謝や尊敬、物事に取り組む意欲などにつながっていくと思います。

良くも悪くも「一つのことがそのことだけではない」と思います。一つの経験が意識しなくても、目に見えなくても自分の様々な成長や言動の基盤の一つになっていきます。「〇〇に取り組んで、やることができた」「〇〇に協力してもらった」「〇〇が大変だった」・・・という一つ一つのこと、また、その中のあることが、今後の自分の人生の中で判断したり、選択したりする材料や大きな経験になっていきます。子ども達の作品が並び、それを創った子ども達一人一人のドラマを創造しながら見ていると、言葉では言い表せない重みを感じさせられます。



マラソン大会

6月から、火曜日の中休みにはマラソンの練習に取り組んできました。1周約500メートルのコースを周回します。その成果を発揮すべく、以下の日程でマラソン大会を行います。応援よろしくをお願い致します。今年度も黄金地区交通安全協会の皆様と黄金駐在所にマラソン大会中の安全指導をお願いしております。

<日時>平成30年9月14日(金)

10:05~開会式

10:20~低学年

10:30~中・高学年

10:55~閉会式

※昨年と時程が変わっています。お気を付けください。

※雨天・・・9月21日(金)

<場所>黄金小学校グラウンド

～気仙通り線

応援よろしく
お願い致します。

9月の主な行事予定

帰宅時刻～9月16日から午後5時

日	曜	学校行事
1	土	
2	日	どさんこアウトメディアプロジェクト ノーゲームデー
3	月	全校朝会 ネットパトロール ALT来校 避難訓練(火災) 児童委員会⑥(反省)
4	火	フッ素 業間マラソン
5	水	B日課 5時間 参観日(全体懇談)
6	木	
7	金	B日課
8	土	
9	日	
10	月	開校記念日 5・6年学級レク
11	火	フッ素
12	水	クラブ⑤ B日課 6h
13	木	全校音楽②5h
14	金	マラソン大会
15	土	
16	日	どさんこアウトメディアプロジェクト ノーゲームデー 帰宅時刻変更(午後5:00まで)
17	月	敬老の日
18	火	フッ素
19	水	B日課 6h スクールガードリーダー
20	木	総合的な学習外部講師来校(3h・6h)・
21	金	マラソン大会(予備日)・
22	土	
23	日	秋分の日
24	月	振替休日
25	火	学芸会準備のため開放中止10/13まで・
26	水	B日課6h 児童総会(14:30~15:15)
27	木	
28	金	(児童会三役決定) B日課・
29	土	
30	日	

秋の避難訓練

秋の避難訓練は火災の避難訓練を行います。今回は、休み時間を想定して行います。先生方が近くにいないときには、どうしなければいけないかを、体験を通して学ばせます。

9月4日は防災給食

9月1日は「防災の日」です。防災の日にちなんで、9月4日は学校給食で防災給食を実施いたします。

◎ 防災給食とは

災害食・備蓄食品を実際に食べることによって災害時の食に関する関心・理解を深めようとする取り組みです。

◎ なぜ防災給食が必要か

学校現場では、災害を想定した避難訓練を定期的実施していますが、地震・火災・津波発生時に関してのみの訓練です。災害が起きた場合に食物アレルギーや食事制限を抱える避難者がいた場合でも安全な食事を提供するためには、日頃からの防災食品に対する理解が必要と考えています。また、この伊達市は火山の有珠山を背にしている街なので、より一層の防災食品に対する理解が望まれます。

ご協力ありがとうございました

8月19日(日)午前中は、黄金小の体育館で「黄金地区運動会」が行われました。地域の方々と一緒に、黄金小の子どもたちも競技を楽しみました。「コミセンまつり」では、黄金小学校PTAからも穴戸さんのご厚意による花販売やゲームなどを出店いたしました。来場者数は少なかったようですが、それでも約3万円の益金を得ることができました。PTA会計に入れ、子どもたちのために活用させていただきます。

準備や運営などに、PTA役員をはじめ多くの保護者の皆様にご協力をいただき、また、地域の方々から景品の提供があったことに対しまして心よりお礼申し上げます。

アンケートをもとに学校改善

7月に実施いたしました保護者アンケート、児童アンケート、そして教職員が行った自己評価から、達成度の状況を把握いたしました。

共通して低い状況にある項目については、全校職員が一丸となって改善に努めます。学級ごとに課題がある項目については、担任が具体的な改善策を講じます。

詳しくは、9月5日(水)の参観日、全体懇談でお伝えいたします。